



2026年1月15日（木）

報道関係各位

プレスリリース

株式会社SkyDrive

**SkyDrive 初！ドバイのヘリコプターチャーター会社 AeroGulf Services と
空飛ぶクルマ「SKYDRIVE（SkyDrive 式 SD-05 型）」の機体購入に向け
基本合意（LOI）**

「空飛ぶクルマ」（※1）の開発・製造・販売を行う株式会社 SkyDrive（本社：愛知県豊田市、代表取締役 CEO 福澤知浩、以下「SkyDrive」）は、ドバイを拠点とするヘリコプターチャーター会社 AeroGulf Services Company LLC（本社：アラブ首長国連邦 ドバイ、以下「AeroGulf Services」）と、空飛ぶクルマ「SKYDRIVE（SkyDrive 式 SD-05 型）」の機体購入に向けた基本合意書（LOI）を締結したことをお知らせいたします。これにより、20 機の購入および具体的な価格・納品スケジュールの基本条件合意に至りました。購入および具体的な価格・納品スケジュールの基本条件合意に至ったのは、今回が初めてのケースとなります。



■ 背景

SkyDrive は「100 年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに掲げ、空が日常的な移動手段として活用される未来の実現に向け、空飛ぶクルマを開発しております。2025 年の大阪・関西万博においては、デモフライトを成功させ（※2）、次の大きなマイルストーンとして、2028 年の商用化を見据えた活動をおこなっております。

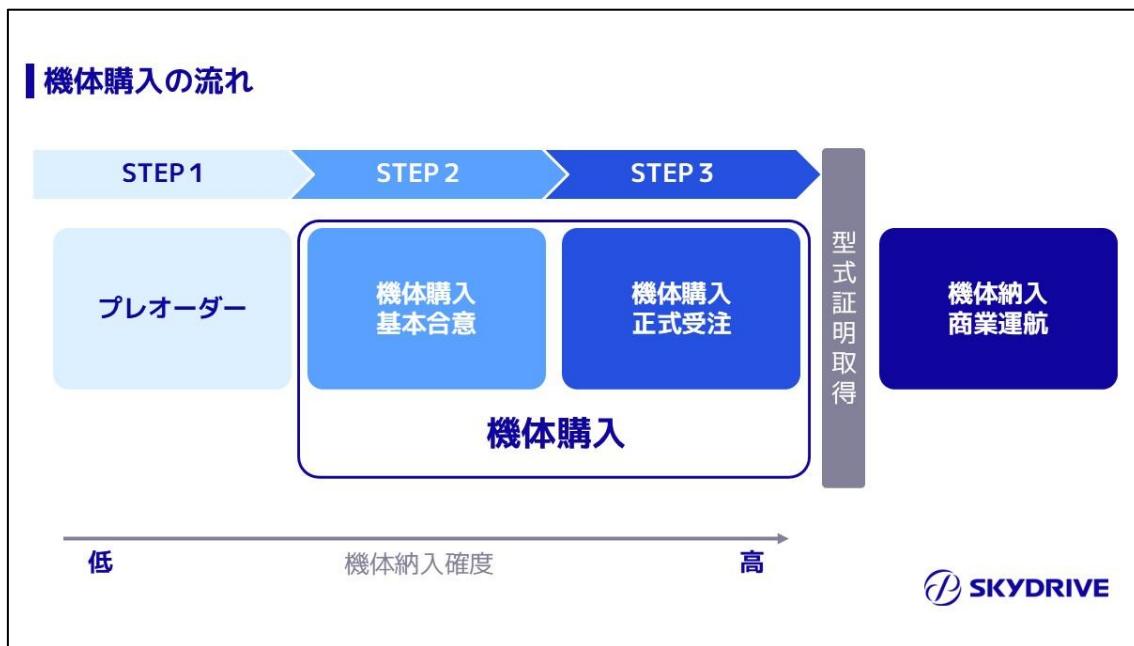
AeroGulf Services は、環境に配慮した次世代モビリティによる新たな観光事業の構築を推進しています。両社は、2025 年 2 月、ドバイの象徴的な観光スポットである人工島「パーム・ジュメイラ」での商用飛行やルート検討に向けた覚書を締結し、最大 50 機のプレオーダーについて合意しました。（※3）

その後、両社はドバイにおける商用化に向けた具体的なタイムラインについて、協議を重ねてまいりました。その結果、これまでの「検討段階」から前進し、「SKYDRIVE（SkyDr

ive 式 SD-05 型)」20 機の購入および具体的な価格・納品スケジュールの基本条件合意に至りました。本合意には、2028 年に 10 機、2029 年に 10 機のデリバリーが含まれます。さらに、将来的な需要拡大を見越して、追加で 50 機の購入オプションについても合意をいたしました。

購入機数		20 機
納期	内、2028 年	10 機
	内、2029 年	10 機

今後も、2028 年の商用化の実現に向けて、AeroGulf Services と協議を重ねてまいります。



■ コメント

株式会社 SkyDrive 代表取締役 CEO 福澤 知浩

中東市場は、SkyDrive が掲げる「空の移動を日常にする」というビジョンを実現するための極めて重要な拠点です。このたび、ドバイを代表するヘリコプターチャーター会社の AeroGulf Services 社に、SkyDrive の機体を 20 機の購入を確約いただく合意に至ったことは、グローバルな商用化に向けた大きな一歩であり、チーム全員にとって大きな励みとなります。

本合意には、2028年および2029年の具体的なデリバリー計画も含まれており、パーム・ジュメイラを皮切りとした新たな観光・移動サービスの構築がいよいよ事業フェーズへと移行しました。今後、安全な機体を計画通りにお届けできる製造体制を構築し、AeroGulf Services社と共にドバイの観光産業のさらなる発展と、持続可能な移動体験の提供に貢献してまいります。

AeroGulf Services Company LLC CEO Fahad Mohammad Mir Hashem Khoory

半世紀近くもの間、AeroGulfはドバイの空とともに歩んできました。まだこの街が発展の途上にあった頃、私たちは誰よりも先に、ヘリコプターで石油プラットフォームへ飛び立つという挑戦を始めた先駆者です。今日、私たちはその誇りある伝統を受け継ぎ、再び未来の空をリードする道を選びました。

SkyDriveとのパートナーシップは、単なるビジネスの枠を超えたものです。それは、私たちの『人』への投資であり、愛する故郷の未来を創るために投資でもあります。私たちは、空の旅を本来あるべき姿、すなわち、静かで、環境に優しく、誰もがスムーズに移動できるものとして、再び社会に届けたいと願っています。ドバイに20機のeVTOLを迎えることは、私たちの空が環境と伝統を大切にしながら、たゆまぬ進歩の象徴であり続けることの証です。

ドバイにおいて、未来とはただ待つものではなく、自らの手で切り拓くものです。AeroGulfは創業時から空の歴史を創ってきました。そして今、次なる航空業界の新しい章が、かつての第一歩と同じように大胆で、人々の心を揺さぶるものになるよう、全力を尽くしてまいります。

■ AeroGulf Services Company LLCについて

1976年に設立されたAeroGulf Servicesは、ヘリコプターの運航とメンテナンスを中心に事業を展開するドバイ初の商用ヘリコプター運航会社です。貨物、映画撮影、救急医療サービスなど、さまざまな航空サービス事業を提供しています。メンテナンスの技術が高く、他社や政府にも利用されています。

<https://www.aerogulfservices.com/>

※1 空飛ぶクルマとは：電動化、自動化といった航空技術や垂直離着陸などの運航形態によって実現される、利用しやすく持続可能な次世代の空の移動手段です。諸外国では、Advanced Air Mobility (AAM) や Urban Air Mobility (UAM) と呼ばれています。

引用元：国土交通省（令和 6 年 4 月付） <https://www.mlit.go.jp/koku/content/001739488.pdf>

※2 関連プレスリリース：<https://skydrive2020.com/archives/65240>

※3 関連プレスリリース：<https://skydrive2020.com/archives/62004>

«株式会社SkyDrive 概要»

設立	2018 年 7 月
代表者	代表取締役CEO 福澤知浩
URL	https://skydrive2020.com/
所在地	豊田本社：愛知県豊田市挙母町 2-1-1 豊田開発センター：愛知県豊田市西中山町山ノ田 20-2 豊田テストフィールド：愛知県豊田市足助地区 名古屋空港オフィス：愛知県西春日井郡豊山町大字豊場 県営名古屋空港 2F 東京オフィス：東京都千代田区平河町 1-3-13 平河町フロントビル 3F 大阪オフィス：大阪府大阪市北区梅田 1-3-1-800 大阪駅前第一ビル 8F 山口テストフィールド：山口県山口市阿知須
子会社	株式会社Sky Works：静岡県磐田市 SkyDrive America, Inc. : Beaufort, South Carolina 29902, U.S.A. 株式会社AlterSky：愛知県豊田市
事業内容	「100 年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、2018 年 7 月に設立、愛知県豊田市を主拠点に「空飛ぶクルマ」を開発し、静岡県磐田市のスズキグループの工場で製造を開始しています。官民協議会の構成員として制度設計にも関与、2020 年に日本で初めて公開有人飛行試験に成功、2025 年には大阪・関西万博にてデモフライトを実施しました。2028 年頃のサービス開始を目指し、引き続き機体開発に努めてまいります。

本件に関するお問い合わせ

«株式会社SkyDrive»

広報 石井：090-6389-3584

Email: info@skydrive.co.jp

<https://skydrive2020.com/contact>